

WIN-WIN教育プログラムシート

会社名	株式会社ファーストリテイリング（ユニクロ・ジーユー）
プログラム名	“届けよう、服のチカラ” プロジェクト
対象生徒	中学校 1 年生～高校 3 年生
プログラムの 所要時間 実施場面	①出張授業 45～60分×(1)コマ 授業・部活動・学校行事・学年行事 ②子ども服の回収活動（呼びかけ活動＋回収・発送活動） 授業・部活動・学校行事・学年行事
プログラムのねらい	
<p>①出張授業により、身近な“服”を通じて難民問題や環境問題に、関心を持つきっかけをつくること</p> <p>②子ども服の回収活動により、「自分にもできる社会貢献活動がある」と気づき、自ら行動する機会を提供すること</p> <p>③回収の呼びかけなど、地域社会とつながる機会を提供すること</p>	
プログラムの内容	
<p>ユニクロ・ジーユーによる「全商品リサイクル活動」（着なくなった衣料を回収し国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）の協力を得て難民キャンプに寄贈する活動）を、教育機関向けに拡大した学習支援プログラムが、“届けよう、服のチカラ”プロジェクトです。回収する衣料は「子ども服（ベビーから160センチまで）」になりますので、児童生徒が地域とつながるきっかけを作るとともに、回収方法や呼びかけなどを考え、行動することで国際的な貢献活動を体験できます。</p> <p>①出張授業：ユニクロ・ジーユー社員が学校を訪問。“服”がテーマの出張授業です。</p> <p>②校内・地域へ呼びかけ：校内や地域に呼びかける方法を、子どもたち自身が考え、実践します。</p> <p>③回収・発送：実際に服を回収したのち、指定の倉庫に発送。</p> <p>④報告：</p>	
学校側へご提供いただけるもの	
<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトの手引き（マニュアル） ・企業パンフレット等 ・発送用ダンボール 	
学校側に整えてもらいたい設備・環境	
<ul style="list-style-type: none"> ・出張授業では、プロジェクター・スクリーン・PC・スピーカーをご用意ください。 ・予め学校に教材（PDF資料と動画データ）をお送りいたします。学校のPCにて再生できるようにご準備をお願いします。 	
学校側への依頼事項	
<ul style="list-style-type: none"> ・出張授業の後、告知・呼びかけ ・回収活動の実施は学校主体でお願いしています。 	
企業のWIN	
<ul style="list-style-type: none"> ・地域に根ざした店舗運営の実現。 ・本業を通じて次世代を担う子どもたちの支援の実施。 	
学校のWIN	

- ・出張授業を通じ児童生徒が地域で働く社会人と接し、企業や仕事に興味を持つ機会となる。
- ・この活動を通じて、次世代を担う子どもたちが国際問題や環境問題に関心をもつだけでなく、自分にもできる社会貢献があると気づくきっかけになる。

学校負担費用 なし

連絡先	部署名	“届けよう、服のチカラ” プロジェクト事務局		
	担当者	三枝 涼子／城下 めぐみ	WEB	https://www.uniqlo.com/jp/sustainability/school/
	電話	03-5565-6551	e-mail	fukunochikara@fastretailing.com